湖風（うみかぜ）

NALCびわこ彦根・広報誌
第１２９号・平成２９年１０月１０日
彦根市後三条町１２５（安田武雄方）
電話＆FAX０７４９・２３・２５３７
編集・発行責任者・小林　　博

医 原 病

１．　医原病とは

古くからあった言葉ですが、最近、注目されるようになったようです。これは、「医者の治療によって起こす病気」いう意味です。不用意に医療を受けることによって、逆に医療を受けた人の生存を脅かすということです。たまに医療事故が報じられていますが、子供に禁止されている薬物を投与して命を奪ったとか、投与した薬の副作用で肝不全を引き起こし死亡したとかの事例があります。

２．　その影響は

医療事故による死亡者については公表されていないため、正確な数字は分からないのですが、ある研究成果によると非常に多くの人が医療事故により亡くなっているようです。アメリカでは、薬の副作用や、医療過誤の調査をしており、年間 20 万人～42 万人は亡くなっていると言われています。この数字は、アメリカにおける交通事故の死亡者が、年間 3 万人～4,5 万人程度あることから類推すると、4 倍～10 倍の人が医療誤審によって亡くなっていることになります。

３．　日本はどうなの

子宮頚がんワクチンのように、投与したために、深刻な副作用や、死亡事故が起こったケースもあります。また、大学病院の肝・胆・膵外科で、高齢者の手術をしたら、全てが死亡につながった事例があります。

日本に外科医は、2,2 万人おり、その８割は不要な手術との指摘もあります。多くの外科医を育成し保護するためには、少なくとも年間１０万件以上の手術が必要になります。医療が進歩すれば、後遺症や死のリスク（医原病）が増すということになります。　　（安田）

びわこ彦根広報板

〔８月の活動記録〕

時間外預託点数　６点　（１人）
奉仕活動点数　　３点　（３人）

〔運営委員会・月例会〕

実施　　９月　５日（火）ＰＭ１：３０～
予定　　１０月３日（火）ＰＭ１：３０～

〔８月の経過報告〕

*宅老所の開催実績
おしゃべり　３回１８名
パソコン　　０回
卓　　球　　３回２５名
読　　書　　４人１０冊
チビッコサロン　３組７名

〔助け合い〕 ０

〔福祉調査センターの活動〕

実施　　９月　２件（外部評価）
予定　　１０月　１件（外部評価）

〔連絡事項〕

・１０月３日（火）第一火曜はコンキ体操を行います。包括支援センターからも応援に来られます。
・資金繰りが付きましたので、平和堂銀座店の駐車料金１年分を支払いました。平成 29 年４月～30 年３月までです。
・宅老所「ふれあいの家ひらた；平田町 750 番１」に見学に行ってきました。シルバー人材センター「℡22－5622」が運営しています。水曜日午前 10 時から午後 3 時です。スタッフ、利用者の何れでも利用可能です。会費は、１回 1,000 円です。